☆ eco ット宇治を支える事業所会員 ☆

○株式会社安全農産供給センター　○株式会社宇治吉田運送　○エーシック株式会社
○エフエム宇治放送株式会社　○有限会社キタムラ　○サン・ウインド株式会社
○てくのハウス株式会社　○株式会社永谷木材　○株式会社ニッサンキコー
○株式会社三谷合金製作所　○有限会社ワイエス商事　○株式会社まつい樹木メンテナンス
○株式会社陽だまりハウス　○有限会社キョーカン　○協栄エコソリューション株式会社
○パナソニックインダストリー株式会社デバイスソリューション事業部　（順不同）

eco ット宇治メンバー紹介

家庭の省エネ相談員で活躍中

■氏名　高坂　幸利（たかさか　ゆきとし）
□所属　エコライフ推進グループ（家庭の省エネ相談所のアドバイザー等）
■今、伝えたいこと：世界の共通目標の一つ、2050 年カーボンゼロを目指して、家庭から排出する二酸化炭素 CO_2 排出量を出来る限り減らす工夫をすること、省エネの促進。
□趣味・特技・性格など：お花の写真撮影、打上花火の鑑賞。プラスチック容器包装知識。
■おすすめのエコ：環境家計簿（毎月の電気・ガス・灯油・ガソリン等の使用量や料金）をつけて家庭で使うエネルギー量を把握することで、普段の日常生活の見直しに繋がります。
編集者のつぶやき：観光ボランティアもされて宇治のまちのことをよくご存じです！
★次号は中村治夫さんを紹介します。

募集中!

eco ット宇治では、個人、事業者の新規会員を随時募集しています

◎ 入会の資格や条件など
宇治市民や宇治市で事業をしている事業者や団体ならどなたでも参加できます。
資格、年齢制限はありません。会費も不要です。

エコ川柳を募集します！

◎ 本誌に掲載するエコ川柳を募集します。
テーマはエコに関することならどんなものでも構いません。

・・・・・・・・・・・・・・・・
応募・お問い合わせは
宇治市役所環境企画課まで

【 編集後記 】ご覧のように、本号から体裁を一新してより見やすく読みやすくしました。これまでの「活動紹介」や「活動予定」の記事は最新のデータを「eco ット宇治」の HP に掲載します。併せてご覧ください。特集記事は「火力発電・原発よりも水力発電を」のテーマで、「eco ット宇治」の再エネグループに執筆を依頼、その活動を紹介してもらいました。(N.)

エコ川柳　部屋中の　電気をけすのを　わすれずに　（かんよし）

宇治市地球温暖化対策推進パートナーシップ会議広報誌　2023 年 4 月　第 53 号

すすめ! エコ eco ット宇治

エコのこと「知っている」から「やってる」へ

【問い合わせ】
〒611-8501
宇治市宇治琵琶 33
宇治市人権環境部
環境企画課
TEL0774-20-8726
FAX0774-21-0423
E-mail
kankyoukikakuka@city.uji.kyoto.jp

「eco ット宇治」は宇治市地球温暖化対策推進パートナーシップ会議の愛称です。

eco ット宇治の最新情報や活動報告を随時更新しています。
ぜひ、ご覧ください。

eco ット宇治ホームページ　⇒
https://ecotto.info/

みどりのまちづくり推進グループ

ゴーヤの収穫は楽しみの一つです

グループでは緑のカーテンの普及促進に努めています。緑のカーテンは管理が難しい、水やりが大変などなど、いろいろな声が聞こえてきます。夏の日差しを遮り、夏の電気代が節約になる等効果があります。案ずるより産むがやすし、基本さえ守れば意外と簡単です。その基本を４月、５月に毎年実施している緑のカーテン講習会でわかりやすく説明いたします。

緑の葉っぱが少しずつ伸びていくのを毎日眺めるのは楽しいものです。７ 月になり、窓一面に育った緑の葉っぱは心が和みます。食べごろになったゴーヤの実の収穫も楽しみの一つです。こんなことを市民の皆様と一緒にやっているのが、みどりのまちづくり推進グループです。写真のような緑のカーテンを一緒に作ってみませんか。皆様の参加をお待ちしています。

議会棟壁一面の緑のカーテン

ソーラーカー作りに挑戦

緑のカーテン講習会の開催日時は市政だより、市の HP で確認してください。
また、秋～冬にかけては、子ども達と一緒にソーラーカーづくりを行い、科学工作の楽しさを実感しながら、再生可能エネルギーの勉強をしています。ぜひ、ご家族一緒に夏休み子ども☆わくわくフェア、宇治環境フェスタ、宇治まなびんぐフェスタなどにお越しください。

エコ川柳　ウチエコで　ウチのオヤジを　外へ出す　（NOSSY）

特集

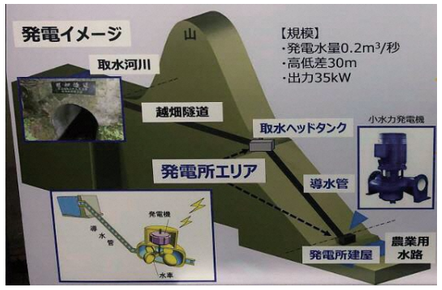
地産地消の小水力発電　一火力発電・原発よりも水力発電を！

ロシアのウクライナ侵攻などが原因で、世界は天然ガス・石油・石炭不足、引いてはエネルギー価格の高騰といった危機的状況にあります。そんな中で、注目を集めているのが再生可能エネルギーです。その多くは地産地消型であり、かつ分散型と呼ばれるものですが、これをスマートグリッドという送電網でつなげば安定したエネルギーとして利用できるからです。
再生可能エネルギーの１つ、水力発電は山の多い日本の地形に適していて、ぜひ再評価したいものです。水力発電のうち、農業用水路や小さな河川に設置される発電所の出力 1,000ｋW以下のものは**「中小規模水力発電」**と呼ばれ、比較的簡便な発電方法です。さらに、出力 100ｋW 以下の**「マイクロ水力」**発電、１ｋW 未満の極めて小規模な**「ピコ水力」**発電もあります。

＜宇治市での水力発電所＞
宇治市には**宇治発電所**（落差 61m･水量 61m^3/ｓ･最大発電量 32,500ｋW）と**天ヶ瀬発電所**（落差 57m･水量 186m^3/ｓ･最大発電量 92,000ｋW）と大きな発電所があります。そのほかに、eco ット宇治が調査したところでは、志津川で落差 3m･水量 0.4m^3/ｓ･発電量約７ｋWの発電所が建設可能です（これ以外の候補地をご存じの方はぜひ環境企画課までお知らせください）。

＜近くでの小水力発電所＞
近隣地域の事例として２つ紹介します。

◆**右京区越畑発電所**
（落差 30m･水量 0. 2m^3/ｓ･最大発電量 35ｋW）
京都市右京区越畑に、地域と発電事業者の連携による、農業用水を活用した小水力発電事業が稼働しています。
発電電力は、平時は売電、災害時には地域の電力として利用する協定を結んでいます。
eco ット宇治は 2022 年 10 月に訪問見学しました。



◆**嵐山保勝会発電所**
（落差 1.74m･水量 0.55m^3/ｓ･最大発電量 5.5kW）
京都市右京区嵐山に、地域団体が日本で初めて１級河川に建設した発電所で、桂川の緩やかな流れの中にサイフォン式と呼ばれる発電方式を採用し、渡月橋のライトアップなどを行っています。

＜宇治川塔の川での発電構想＞
eco ット宇治は、宇治川派流の**塔の川**に小さな発電所製作を構想しています。発電量はごくわずかでも、モニュメント的価値があり、また、太陽光と蓄電設備を併設すれば非常用電源に利用できます(小屋はかやぶきにした方が景観がよくなるかもしれません）。

エコに取り組む宇治の企業紹介

宇治市森林組合

〒611-8501　宇治市宇治琵琶 33（市役所内）
☎0774-20-8723　FAX0774-20-8977

２月 21 日（雪が降った日）笠取に行ってきました。

会員 240 名。一人年間 200 円に山の所有面積１０アール当たり 20 円を加えたものを賦課金として集め、主に作業員の人件費や山の整備などの運営資金として使われます。
森林組合も高齢化と人手不足で山仕事にかかわっておられる組合員はごく一部という現状には驚きでした。お話を伺った組合員の岸本さんも所有山林のうち約 3 ヘクタールにヒノキやスギを植えられ、他は自然のままの山だそうです。国内には重機の発達で若者・女性の進出の話もありますが、それにはまず「道」が必要です。
CO_2削減のためにも健全な森の循環が機能し、林業従事者の生計が成り立ってほしいものです。

きれいに枝打ちされたヒノキとスギ。右のはしごを木にかけての作業です。

雑木を機械（森林組合所有）で割り、マキに。

切り出したクヌギやナラの木を利用し、しいたけの栽培。

保温と獣害除けに覆いの中で、エノキを利用したひらたけの栽培。

高校生による未来に優しい街づくり

チーム名：STGs

・自己紹介
こんにちは！私たちは立命館宇治高等学校3年生です。私たちは卒業プロジェクトとして、SDGsと宇治橋通り商店街を掛け合わせたプロジェクトをしています。

・SDGsとは
「世界中にある環境問題・差別・貧困・人権問題といった課題を、世界のみんなで2030年までに解決していこう」という計画です。

FM宇治

・活動内容
主な活動内容は宇治橋通り商店街の各店舗を訪れてお店の魅力やSDGsに繋がるような取り組みを取材し、それらをInstagramで紹介しています。
他にも、環境を考える会や宇治環境フェスタに参加しました。また、今年の１月にFM宇治でラジオ出演をさせていただきました。私たちの取り組みも持続可能な取り組みにしたいので後輩に引き継いでいきたいです。

U3I.BASHISYOTENGAI_SDGS
Instagram QRコード

・メッセージ
マイボトルを持参したり、エコバックを使用するなど、身近なことからSDGsの目標に貢献することができるので、ぜひ皆さんもやってみてください！